

校長・副校長・教頭・主幹教諭及び主任等に求められる資質・能力に関する指標

令和4年4月改訂  
和歌山県教育委員会

和歌山県が求める 学校管理職の姿	<b>「教育活動を組織化するリーダー」として</b>			
	<p><b>(組織マネジメント)</b> ○学校教育目標の達成に向けて学校の教育活動に邁進する、力強いリーダーシップと決断力を兼ね備えた逞しい経営者</p> <p><b>(人材育成)</b> ○教職員の資質・能力を的確に把握して長所を伸ばす、次代を担う人材を育成する優れた指導者</p> <p><b>(教育に対する使命感)</b> ○高い専門性と倫理観を身に付けた常に学び続ける教育者であるとともに、高い倫理規範に従って行動する信頼の厚い人格者</p>			

視点	基準	求められる資質・能力			
		主任等	主幹教諭	教頭/副校長	校長
組織マネジメント	学校教育目標の達成に向けて行動する力	<p><b>構想力</b></p> <p>○学校教育目標の達成のため、担当する学年又は分掌等において、学校の課題から改善策を構想し、管理職等に意見具申を行う。</p> <p>○学校教育目標の達成のため、担当する校務を中心に、学校の課題を分析し、主任等に提示するとともに、管理職に意見具申を行う。</p> <p>○学年又は分掌等の業務の構想や進捗状況を的確に把握・分析し、校長に対してスクールプランの実現に向けた意見具申を行う。</p> <p>○学校教育目標達成に係る課題を主幹教諭や主任等に提示し、ともに改善に向けた取組を検討する。</p> <p>○学校の現状と課題を明らかにし、学校教育目標実現に向けたスクールプランを構想する。</p>			
		<p><b>調整力</b></p> <p>○担当する学年又は分掌等において、教職員相互の同僚性を高め、その能力を發揮できるような役割分担を行う。</p> <p>○担当する校務を中心に、教職員が同僚性を高め、その能力を發揮できるような役割分担及び必要な支援を行う。</p> <p>○教職員が同僚性を高め、学年又は分掌等で力を發揮できるよう必要な支援を行い、校長と主幹教諭及び主任等と結び、取組の軌道修正を図る。</p> <p>○教職員、保護者及び地域等と学校教育目標を共有し、達成に向けて、校務分掌等の役割の最適化と、それに適した人材配置を行い、校内環境を適切に整備する。</p>			
		<p><b>行動力</b></p> <p>○管理職等の指導のもと、担当する学年又は分掌等において、学校教育目標の達成に向け、具体的な取組を進める。</p> <p>○管理職の指導のもと、担当する校務を中心に、学校教育目標の達成に向け、主任等に組織的・計画的な分掌運営に係る支援を行う。</p> <p>○校長の指導のもと、教職員をリードしながら学校教育目標の達成に向け、主幹教諭、主任等に適切な指導を行い、円滑に取組が進むよう、組織を活性化させる。</p> <p>○学校教育目標の達成に向けたグランド・デザインの策定を進めるとともに、常に取組の進捗状況を的確に把握・分析し、成果と課題をもとに次年度のスクールプランに生かす。</p>			
人材育成	教職員の専門性を高める力	<p><b>連携力</b></p> <p>○管理職等の指導のもと、学校運営協議会等、外部組織と連携・協働しながら取組を進める。</p> <p>○学校運営において、管理職の指導のもと、学校運営協議会等、外部組織と連携・協働しながら、率先して取組を進める。</p> <p>○学校運営において、校長の指導のもと、学校運営協議会等を活用し、外部組織と連携・協働しながら、主幹教諭、主任等に適切な指導や調整を行い、取組を進める。</p> <p>○学校運営協議会等を活用し、保護者や地域、関係機関等との信頼関係を築き、外部人材等の協力を得ながら、的確な学校経営を行う。</p>			
		<p><b>育成力</b></p> <p>○教職員に適切な助言等を行い、組織的なOJTの工夫や現職教育の企画等の提案により、教職員の専門性の向上に寄与する。</p> <p>○教職員に適切な助言等を行い、管理職とともに校内でのOJTの推進に向け、人材育成を進める。</p> <p>○教職員の資質・能力を的確に把握し、校長とともに適切なOJTや研修等により、人材育成を着実に進める。</p> <p>○教職員の資質・能力の現況をもとに、キャリア発達を促すための組織的・計画的な人材育成を行う。</p>			
		<p><b>省察力</b></p> <p>○絶えず自己研鑽に励み、振り返りを行いながら、担当する学年又は分掌等においてリーダーシップを發揮するために必要な資質・能力の獲得に努める。</p> <p>○絶えず自己研鑽に励み、振り返りを行いながら、管理職を補佐し、担当する校務を中心に、教職員を支援するために必要な資質・能力の向上に努める。</p> <p>○絶えず自己研鑽に励み、振り返りを行いながら、校長を補佐し、教職員を指導・支援するために必要な資質・能力の向上に努める。</p> <p>○絶えず自己研鑽に励み、自らの経営姿勢や力量を振り返るとともに、教育活動を組織化するリーダーとして、自身の資質・能力の向上に主体的に取り組む。</p>			
教育に対する使命感	組織においてリーダーシップを執る力	<p><b>垂範力</b></p> <p>○担当する学年又は分掌等において、自己の業務遂行の態度や姿勢により、教職員の良きモデルとなるよう、目指すべき模範的な教職員像を提示する。</p> <p>○担当する校務を中心に、自己の業務遂行の態度や姿勢により、教職員の良きモデルとなるよう、目指すべき模範的な教職員像を提示する。</p> <p>○学校運営において、自己の業務遂行の態度や姿勢により、教職員の良きモデルとなるよう、目指すべき模範的な教職員像を提示する。</p> <p>○学校経営において、高い倫理規範に基づいた自己の業務遂行の態度や姿勢により、教職員の良きモデルとなるよう、目指すべき模範的な教職員像を提示する。</p>			
		<p><b>使命感</b></p> <p>○法令遵守等について自らの姿勢で示し、関連法規を踏まえて行動する。</p> <p>○自ら進んで他者と関わり、管理職と教職員をつなぎ、組織のコミュニケーションの活性化を図る。</p> <p>○個別の関わりを通して、教職員のメンタルヘルス等の支援を行う。</p> <p>○法令遵守等について自らの姿勢で示し、関連法規を踏まえて行動と組織管理を行う。</p> <p>○法令遵守等について自らの姿勢で示し、関連法規を踏まえて行動と組織管理を行う。</p> <p>○教職員のメンタルヘルス支援、ハラスメント防止や危機管理等を実現する組織的手立てを確立する。</p>			



校長・副校長・教頭・主幹教諭及び主任等に求められる資質・能力に関する指標の見方・使い方

令和4年4月改訂  
和歌山県教育委員会

**和歌山県は、このような学校管理職像を求めています！**

- 組織マネジメントの視点から、「逞しい経営者」
- 人材育成の視点から、「優れた指導者」
- 教育に対する使命感から、「信頼の厚い教育者」

管理職として、常に学び続けなければ、この姿を達成することができませんね。

資質・能力の視点と基準

教務主任、学年主任、学部主事、学科長、生徒指導部長、進路指導部長 等

視点	基準	求められる資質・能力			
		主任等	主幹教諭	教頭/副校長	校長
組織マネジメント	学校教育目標の達成に向けて行動する力	<b>構想力</b> <small>○学校教育目標の達成のため、担当する学年又は分掌等において、学校の課題から改善策を構想し、管理職等に意見具申を行う。</small>	学校を取り巻く教育課題や学校の実態に応じた教育活動を構想する力		
		【目指す具体的な姿】(例示) 【凡例】主…主任等 幹…主幹教諭 教…教頭 副…副校長 校…校長 各資質・能力の例を、目指す具体的な姿として凡例をつけて示しています。			
		<b>調整力</b> 学校教育目標達成のため、役割分担等、教職員組織の調整を図る力	先生方のもっている力を存分に発揮してもらうには、適材適所を意識した人員配置を行う必要がありますね。		
家庭や地域等と連携・協働する力	連携力	<b>行動力</b> 学校教育目標達成のため、PDCAサイクルの推進を図り、よりよい学校づくりを行う力	各部会や委員会の動きを常に把握し、それぞれに必要な指導・助言を行うようにしています。また、その内容を校長にも報告するようにしています。		
		<b>連携力</b> 学校運営協議会等を活用して、外部機関との連携を図る力	学校運営協議会等を活用して、地域の方々を巻き込んだ学校経営をしていこうと思っています。そのためには、まず信頼関係づくりですね。		
人材育成	教職員の専門性を高める力	<b>育成力</b> 教員の専門性向上のため、計画的に人材育成を行う力	学年参観日の計画を、若手の先生に任せてみようと思います。進捗の状況については、常に見守り、必要に応じて支援をしていきたいと思います。		
		<b>省察力</b> 自己研鑽に励み、リーダーとしてふさわしい行動ができているか振り返る力	部会運営については、終了後に必ず振り返りを行い、課題を洗い出します。次回までにその解決策を探り、うまくリーダーシップを執れるよう努力しています。		
教育に対する使命感	組織においてリーダーシップを執る力	<b>垂範力</b> 学校組織の健全化を図るため、高い倫理規範に基づいた取組を行う力	まずは教員としての在り方について、常に模範となり、自身が率先して示していくことが、教職員からの信頼を得る第一歩だと考えています。		